

# デジタル放送時代のプロ映像 / 音響制作技術とプロダクツ情報 月刊「フルデジタル・イノベーション」

## ■企画主旨

地上デジタル放送も始まり、アナログ停波を2011年に控えて、プロ映像 / 音響制作業界は大きな転換期の渦中にあります。コンテンツ制作の現場はワークフローが変化し、HD映像を核として、ネットワークの構築による素材共有、IPネットワーク伝送も現実のものとなってきています。通信との融合等による今までにないシステム環境の中で関連機器も大きく様変わりしていくことがみえてきました。

そこで『コンテンツ制作とネットワークソリューション』を創刊50号記念号の特別記事とし、「次世代制作技術・スタート」を101号記念特別記事としました。時代のニーズを先取りしてきた『FDI』は、これからのコンテンツ制作に欠かせない情報を的確にまとめて、立体的な視野で誌上展開していきます。

## ■地上デジタル放送 / IP ネットワークとHD映像 / マルチ音響制作、その技術とプロダクツ情報

放送番組制作、CM制作、VP制作などの映像 / 音響制作技術は、光ファイバによるブロードバンドの拡大、GBイー

サネットやストリーミングといった通信インフラの進化によって、コンテンツ制作環境は大きく変化してきています。そのため、長年培ってきたノウハウだけでは対応できなくなっています。

そこで本誌では、プロ映像 / 音響制作の本質をベースに

○コンテンツ制作環境のシステム・ソリューション

○システム・ソリューションの構成とプロダクツ情報

○通信インフラ / ネットワークとその導入について

○放送局、ポストプロダクションなどの新設、更新情報

○HDTVによる映画製作 / CM制作、デジタルシネマとDI

○世界の主要コンベンション情報とその分析……などなど

業界の動向を迅速に把握し、多彩な執筆陣により、その傾向分析と関連情報を提供していきます。

## ■主な記事構成

### ●特別記事：

業界の話題、動向、現状、展望を解説する特別企画

(年度別企画書参照)

### ●「ユーザーズ・レポート」：

話題の製品を導入した局、プロダクション、スタジオなどを訪問し、豊富なカラー写真で紹介

### ●「Event Focus」：

各地で開催されているコンベンション等のレポート

### ●連載記事：

◆「徹底検証！地上デジタル放送」：地上デジタル放送の諸問題を徹底分析して解説

◆「実践！5.1chサラウンド番組制作」：5.1chサラウンド制作の現場から、最新の実際例を解説

◆「Satellite Square」：ネットワーク（衛星 / 光）の現状をレポート

◆「CGコンテンツ」：世界各国の最新CG、VFX作品の制作者にインタビュー、そして技術的解説

◆「用語解説」：最新情報を理解するための専門用語をコラムとともに説明

◆「デジタルシネマ Now!」：内外のデジタルシネマに関する最新情報、今後の展開等旬な話題を紹介

◆「コンテンツ制作から送出、サーバの実際」

◆「立体3Dイメージング新時代」……など



地デジ・マスタールーム



マスター、モニターウォール



NABの会場



ベルリン・フィルハーモニー デジタル・コンサート・ホール

### ●「ネットワーク・ソリューション」：

コンテンツ制作に欠かせない映像・音響伝送のネットワーク・ソリューションに関する製品情報、システム設計例など

### ●「Products File」：

毎月各社から登場する新製品 / 各種ニュース / セミナー案内など

●フランス「video BROADCAST」誌との情報交換による記事展開

## ■写真情報を的確に伝える A4 判と記事の集約：

広告ページや1枚の取材写真には多くの情報が含まれています。それを正確に伝えるために本誌の判型は大きめのA4サイズとし、印刷、用紙も厳選して対応しています。

また、お届けした記事内容は、多忙な業界関連の方に隅々まで読んでいただくこと、できるだけ凝縮し、必要な情報は欠かさず的確に伝えられるように構成しています。1号の総ページが平均64ページというのも読者の方々からのご意見を反映したものです。

## ■DM方式を採用。迅速で効果的な同梱サービス：

無料のDM購読方式（一部有料）を採用しました月刊誌FDI「フルデジタル・イノベーション」、このDM方式がいかに媒体価値が高いものか、今では業界各

方面の方々から認められております。

国内大手のメール便を採用し、直接全国の読者の手にわたるDM方式は、書店の棚や返本箱に留まることは一切ありません。月刊誌としては最短日程で確実に情報伝達が可能となりました。

また、このDM方式の特長を生かした同梱サービスも行っております。カタログやパンフレット、案内書などを雑誌に同封して読者にお届けするもので、本誌誌上の広告ページとは違った効果が得られます。たとえば、発送日に合わせて、同梱するセミナー案内書などをメール便配送所に送っていただければ、短期で確実に告知することが可能です。

現在、「フルデジタル・イノベーション」は、コンテンツ制作に携わる映像・音響・CG関連の制作技術者やクリエイターとして中心的に活躍されている方、そして、その管理 / 経営者までを対象に、実数5,723名（2010年9月現在）の方々にお送りしています。

## ■HPにて全文公開

本誌は、雑誌としては珍しく、ホームページ上に記事全文を掲載しています。これにより、直接の読者以外の方にも幅広く情報を提供しています。また、誌上で展開できなかったコンベンション情報などについても、「HPツアー」として、

コンベンション出展各社のアドレスを掲載し、FDIのホームページからリンクできるようにになっており、プロダクツ情報入手には有効なメディアとして、ご好評をいただいております。

また、ご出稿いただいた広告は、ホームページの「アドギャラリー」でも閲覧できるようになっており、パナー広告とともに対応させていただいておりますので、広告効果もより拡大されます。

今後は業界の話題、動向、現状、展望を解説しながら、日々発表されるプロダクツ関連情報を的確に捉え、新しい企画も盛り込み、媒体としての価値をさらにパワーアップさせていきたいと計画中です。

## 広告のサイズについて

■判型=	A4 正寸 297mm × 210mm
■サイズ=	タテ×ヨコ (mm)
1 頁全面 (裁ち落とし)	297 × 210
1 頁標準版面	245 × 180
表 4	297 × 200
1/2 頁	120 × 180
タテ 1/3 頁	245 × 55
ヨコ 1/3 頁	85 × 180
1/4 頁	60 × 180
1/8 頁	60 × 90

